

# あべのだより



大阪市阿倍野区松崎町 3-6-25

TEL: 06-6621-6024

FAX: 06-6621-6070

## 11月号

e-mail: abeno-church@chic.ocn.ne.jp

HP: <http://catholic-abeno-church.net>

「新生」―主とともに働こう

カトリック阿倍野教会 広報委員会

教会維持費献金振替口座 郵便振替:口座 No.00950-3-265515 加入者名:カトリック阿倍野教会

### ＝生きる事と死ぬ事＝

阿倍野・田辺・平野教会司牧協力 シスター井本百合子

「死とは人生の続きであり、人生を完成させ、体をお返しするに過ぎず、心と魂はずっと永遠に生き続け、死なないのです。死は悲しむことではありません。私達が悲しむべき唯一のことは、自分が聖なる者になっていないという事実だけです」これは、マザー・テレサの考えであり言葉です。

死者の月である11月を迎えた今、生と死について考察してみたいと思います。

“心のレストラン”という無料の食料配布ボランティア運動をフランスで開始した人気コメディアンのコリュージュは「死後の世界はあるか?」「死ぬ以前のいのち(人生)はあるか?」という疑問を持っていたので、ある司祭にその答えを求めました。

「私はキリスト者として“死後のいのちを疑ったことはない。また、全ての人が死ぬ以前に「私の羊に豊かな命を与える」とキリストが約束された豊かな命を生きなければならないと思っている。その生きる道は一つしかない。与える道だ。生きている間にこの与える道を生き、愛と幸せを少しずつでも増やして死の前の生と死後の生を貫く生き方が出来れば人生のゴールである死を通過して新しい生命を生きる事ができる。」これが司祭の答えで、コリュージュはこの言葉の真実を理解し“与える道”を生き抜きました。

死の前の生を聖なるものとして生き抜いた御受難会のマテオ神父様が福岡に向かう車の中で同乗者の神父様に話されたことを紹介したいと思います。

「タベ、夢で私はイエス様に手紙を書いた。始めにこう書いた。ディア・ジーザス(拝啓イエス様)と。もう一度、ディア・ジーザス(なつかしい、大好きな私のイエス様)と。でももう一度、ディア・ジーザス、ディア・ジーザスと…何行も、何行も何十行も続けて書いた。それから、アイ・ラブ・ユーと書いた。続けてアイ・ラブ・ユー(私はお慕います)、アイ・ラブ・ユー…これも何行も、何十行も書き続けた。それだけしか書けなかった。そして、最後にわたしの署名、マテオと書いた。そうしたら

大勢の人が私も、私もと私の署名の側に名前を書きだした。とても嬉しく、嬉しかった。」

この方がたのように、人に、イエスに、自分を与え尽くして、死へと旅立ちたいと願います。

2017年も後2ヶ月、一日一日を大切に神と共に神に向かって生きて参りましょう。

## 阿倍野ブロック合同黙想会に参加して

9月23日(土)田辺教会にて、阿倍野ブロック合同の黙想会が開催された。田辺、藤井寺、平野、阿倍野の4教会より70名ほどが参加。ブロックの交流を含めた豊かな時間となった。

林神父様による第一講話では『「共同、協働」から「きょうどう」へ』が話され、宣教する大阪教区であるために、信徒、司祭、修道者のそれぞれ異なる責任や識別、その位置付け、そして新しく導入される地区長制度についてのお話があった。第二講話では『大阪セミナリオ構想』が話された。召命を見出し、育てていくために、特に低年齢層の子供への働きかけに重点をおき、その運動としての大阪セミナリオについて熱く語られた。

講話ごとに行われた分かち合いでは活発な意見が交わされた。

「きょうどう」という言葉に大阪教区の進歩を感じる。という声がある一方、使徒職と言葉ではわかってはいても教会の行事や役割の忙しさに埋没してしまい、その意識が薄れているという現実の声も聞かれた。大阪セミナリオ構想についても、子供心に芽生えた司祭、修道者への憧れを受け止める機会がないこと、しかし少子化という現代にあっては、親子単位で考察する必要があるのではないか。SNSの活用ができないか、子供とのつながりを青年の力、また高齢者の知恵を借りて取り組むことも必要、などの声が聞かれた。

最後のミサでは阿倍野ブロックの司祭3名が揃って祭壇を囲み、その説教の中で「イエスの語るたとえ話には答えは書いていません。今の自分、今日の私に問われた生きた言葉です」と話された。

これからも教会の中の様々な学びの機会を活用し、イエスの語る言葉と向き合う心を整えてゆけたらと願う時間となった。

時田 愛

## 阿倍野フェスタ開催

今年度の阿倍野フェスタは10月8日開催されました。売上金額は168,327円でした。近所の方や、近所の施設の方が例年に比べ多く来られました。今回のテーマである『他教会や、地域の方々との交流』を達成出来たので良かったと思います。

フェスタ内でのイベントであるバンブーダンスでは、他教会の方とも一緒に躍る事が出来ました。また、茂村氏のコンサートも、フェスタを盛り上げてくださいました。

最後になりましたが、今回のフェスタに協力して頂いた多くの皆様には本当に感謝しています。ありがとうございました。これからの阿倍野教会がより多くの方との繋がりを持てるように、また、活気溢れるものになるように、来年もフェスタを続けていけたらいいなと思います。

フェスタ委員会 岩坂直拓

## 国際協力の日に焼き鳥「阿倍まりあ」出店

10月15日、カテドラル(玉造)で開催された「国際協力の日」に阿倍野教会から焼き鳥、中国語グループからパイナップル・杏仁豆腐を販売しました。小教区からは枚岡「おにぎり・野菜」、大東「ビーフン」、泉北「ケーキ・焼き鳥」、今市「うどん」、生野・日本橋「チヂミ」、フィリピン・ベトナム・ペルー料理のほか文化・福祉団体など全46店。舞台では雨の中にもかかわらず、歌・演奏・ダンスなど多彩な出し物が続き、国際色豊かな交流会となりました。

焼き鳥スタッフは資材運び・現地設営の後、開店準備を進めましたが、イベント開始の頃からとうとう雨が降り出しました。幸い「阿倍まりあ」の客は途絶えず、時には待っていただくこともあり、大忙し。1時間ほどで300本完売となり、完売第1号でした。パイナップル・杏仁豆腐も完売でした。スタッフは「来年は500本に増やそう」と話し合っています。利益金は釜ヶ崎炊き出し支援に活用いたします。

社会活動委員会

## メキシコ地震救援募金

10月1日と10月22日に行いましたメキシコ地震被害緊急救援募金の合計金額は46,795円でした。カリタスジャパンを通じてカリタスメキシコへ送金します。ご協力ありがとうございました。

社会活動委員会

**待降節黙想会 12月10日(日)**  
指導司祭 パウロ・セコ神父(屋形町教会)

## 10月の評議会より

### 報告事項

- ① 敬老の祝いを9/17実施しました。70歳以上の方は40人弱でした。
- ② ブロック合同黙想会を9/23に実施し、ブロックで約70名参加しました。
- ③ 南地区社会活動委員会が9/24開催され、憲法勉強会を行いました。
- ④ 南地区大会準備委員会が9/24開催され、役割を割り当てました。
- ⑤ 会計監査日程を決定しました。阿倍野は10/29に行います。
- ⑥ 各委員会報告
  - ・「その日が来たときのために」に散骨の禁止について記載しました。
  - ・子ども会で、12/9 黙想会・赦しの秘跡、クリスマスパーティ、来年度キャンプの計画を立てました。10/22 芋ほりを行います。
  - ・来年度予算の資料を11月の評議会で配布。
  - ・司祭館玄関扉の鍵変更、聖堂入口の固定金具変更を承認しました。
  - ・あべのフェスタに向け露店開設の届け出を行いました。
  - ・庭木剪定を行い、太い枝を釜ヶ崎の炊き出しグループで引取ってもらいました。
  - ・10/1、10/22に〈メキシコ地震被害〉緊急救援募金を実施します。
  - ・10/8 フェスタ当日、ミサ後御聖体を2階グループ室へ移動します。
  - ・11/5 ミサ後、合同慰霊祭を行います。
  - ・10/15～11/12 結婚準備セミナー第68期を開催します。

### 討議事項

- ① 国際協力の日の応援を有谷さん、樋谷さん、原口さんをお願いしました。
- ② 10/8にフェスタを実施します。7日13:00より準備を行います。
- ③ エメラルドを会議室として活用します。エアコンは来年度更新します。
- ④ 11/5小教区合同慰霊祭を行います。
- ⑤ 待降節の日程について司牧者で調整を開始します。
- ⑥ 24日のクリスマスミサ19:00より行います。パーティはBグループ担当です。
- ⑦ 聖堂の下足化については2019年度事業として来年度検討します。

※詳細については評議会議事録をご確認ください。

評議会

## 敬老の集い

9月18日は敬老の日でしたので、阿倍野教会でも17日に敬老の集いを行いました。台風が接近していたこともあり、関係者の間では延期も考えていたのですが、幸い雨も降らず、お祝いをすることができました。

70歳以上の方が40名ほどおられたようです。対象となった皆さんはミサの中で額に塗油を受けられました。

この集いでは石井さんのバイオリンと阿閉さんのピアノの演奏が恒例になりました。いつも何の曲を演奏されるのかと楽しみにしておられる方もおられるのではないのでしょうか。「歌劇オルフェオとエウリディーチェよりメロディ」、「ゴセックのガボット」、「モーツァルトのメヌエット」の3曲を聴いて心が和んだ後は乾杯をしてパーティです。

詩を配るのも恒例になってきました。毎年、どんな詩にしようかと頭を悩ませながら相談しているのですが、今年はフェーブルの「ほほえみの価値」を選びました。

そしてクイズです。今年はちょっと難しかったかもしれません。なんとなく知っているけど、改めて聞かれると「あれ？」と悩んでしまう。そんな問題を作ってみましたつもりですが、いかがだったでしょうか。

パーティは皆さんのご協力がないとなかなか実施できません。今回お手伝いいただいたみなさんに感謝するとともに、来年もまたできるようにと祈りたいと思います。

評議会

## 南地区大会

11月26日(日)は南地区大会です。カテドラルで10時から始まります。なお、阿倍野教会ではミサがありませんのでご注意ください。

今年は神言修道会の西経一神父様に講演して頂きます。西神父様のお話を聞いた方はおられるでしょうか。長崎南山中学・高等学校の校長先生なのですが、いつも体験を交えて面白い話をされます。面白いだけではありません。参考になるし、ためになるし、感動するような話もして下さる神父様です。楽しい話を聞きながら、深く考えることができると思います。聞いたことがないという方はぜひこの機会に一度聞いてみてください。

約1時間の講演の後、ミサがあります。この日は「王であるキリスト」の祭日です。南地区大会で1年を締めくくりましょう。

評議会

# 11月の予定

## キリスト教講座

実施日	時間	内容	場所
火曜日	14:00～15:30	聖書の学び	田辺
木曜日	10:30～11:30	聖書の学び	阿倍野
木曜日	19:00～20:30	聖書の学び	平野
土曜日	14:00～15:30	入門講座	阿倍野
日曜日	9:00～9:45	「聖書と典礼」による学び	阿倍野
日曜日	11:30～12:30	マザーテレサの言葉を味わう	阿倍野

朝の祈り 主日ミサ前 「教会の祈り」を行います。

おにぎり作り 火曜日 14:00

日付	ミサ	行事等	掃除
11月5日(日)	年間第31主日	合同慰霊祭(ミサ後) あべのだより11月号発行 評議会 13:00~ 結婚準備セミナー④14:00	⑥
12日(日)	年間第32主日	子どもの成長を願うミサ 結婚準備セミナー⑤14:00	⑦
18日(土)			①
19日(日)	年間第33主日 中国語ミサ 14:00	11月19~26日聖書週間	
25日(土)			②
26日(日)	王であるキリスト 10時のミサはありません	南地区大会(カテドラル 10時)	
12月1日(金)	初金ミサ 10:00		
3日(日)	待降節第1主日	あべのだより12月号発行 評議会 12:30~	

☆ 天国での再会を願って ☆

マタイ 村田 眞出男 さま 10/13 帰天

☆ ようこそ阿倍野教会へ ☆

パウロ 中前 博久 さま 宝塚教会より B-2 地区